

第1問 【30点】

問1 ① B ③ E 問2 1 ② イ・ウ 2 ④ イ・エ (1、2とも完全解答)

第2問 【40点】

問1 エ

問2 解答例

外国人旅行客の旅行中の不満で最多は、コミュニケーションの不全であり約3割を占めた。外国语表示の少なさが2割台、ネット環境の悪さが1割台で続く。情報伝達関連の項目が約7割であり、これらの改善により、多数の外国人旅行客の不満を和らげると同時にマナーやルールを伝えることもできる。

(22字×7行)

第4問 【80点】

作成例1 「付けるべき」立場

A 先日、私は仕事の帰りにスーパーで食品を買った。その日は特に急いでいたので、レジを早くすませたかった。並んでいる人の少ないレジを選んだのだが、進みが遅い。レジをのぞきこむと、担当者の動きがぎこちなくて時間がかかっている。途中で他のスタッフに質問したりもしている。どうやら研修中の新人だったらしい。別のスーパーでは、新人は「研修中」のバッジや腕章を付けている。この店でもそうしてくれていたら、私はレジを選べたのにと腹立たしく思った。

B 急いでいるときに、レジの応対がのろいのはイライラしてしまう。研修中の従業員は、研修中であることが分かるようにバッジや腕章を付けて仕事をするべきだ。

C なぜなら、研修中のバッジや腕章を付けていれば、客は担当者を選ぶことで、余計な待ち時間を減らすことができるからだ。研修中であれば、客への対応に時間がかかるのは仕方がない。研修中であることを示すものを付けていれば、急いでいる客は、その従業員を避けることができる。さらに、従業員も、研修中でもかまわないという客だけに対応すればいいので、落ち着いて作業できる。

D 他方、研修中のバッジや腕章を付けるようにすると、従業員が甘やかされてなかなか一人前になれないという意見もある。研修中だから少しくらいのミスは仕方がないと、周囲が言ってくれるので、本人もそれに甘えてしまうというのだ。しかし、当然のことだが、それは本人次第の問題だ。バッジを付けていても、従業員としての自覚をもって仕事をすればすむことだ。甘えるかどうかは本人の自覚の有無の問題であって、バッジや腕章のせいではないはずだ。

(22字×32行)

第3問 【50点】作成例

このたびは、商品について貴重なご意見をください、ありがとうございました。

実は、弊社でも小容量のミネラルウォーターを販売したことがあるのですが、残念ながら多くのお客様からの支持を得ることができませんでした。そのため販売を中止しており、今のところ再発売の予定はありません。

ご要望にお応えすることができず心苦しく存じます。どうかご理解を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、お客様のご健康とご多幸をお祈りいたします。

敬白

(22字×13行)

作成例2 「付ける必要はない」立場

A 大学1年生の弟は、コンビニでアルバイトをしている。そのコンビニでは、最初の3か月は「研修中」のバッジを付けることになっている。弟は、研修中は仕事内容を覚えるための期間として、店長の言うことをノートにメモし、できるだけ多様な仕事を経験しておこうとして自ら動いている。ところが、同時期に入った別のアルバイトは、研修中を失敗してもかまわない期間と思っているようで、レジなどのミスをしても反省の様子が感じられないという。客からは、同じ研修中とひとりくくりにされて、そのアルバイトの代わりに弟が文句を言わされたこともあるらしい。

B そのような話を聞いていると、研修中のバッジを付けていることが、かえって、よくない結果を招いているように思える。研修中を示すバッジなどは付ける必要はない。やめた方がいい。

C 研修中のバッジを付けることで、従業員が責任を取らなくていい立場、あるいは、責任が軽い立場なのだと勘違いすることがある。研修中だから多少の失敗は許されるだろうと、ミスすることに対する緊張が弱くなるのだ。そのため、客や他の従業員が迷惑をこうむることも生じる。

D だが、一方で、研修中のバッジが、めんどうな質問をしたり横柄な態度をとったりする客から、新人を保護してくれるという考え方もある。確かに、研修中のバッジを付けていれば、トラブルに遭うことは少なくなるだろう。しかし、それはトラブルへの対処法を学ぶ機会を減らすし、トラブルが起きても上司が助けてくれるだろうという依存心を生む。プロとしての技量と意識を育成する妨げとなる。つまり、長期的には決して本人を保護することにならないのだ。

(22字×32行)



記述問題の採点チェックポイント

第2問 問2 (30点)

チェックポイント	配点
(1)必要な要素を落とさずに選択できているか	12
(2)選択した要素について、中心的な事柄を書けているか	12
(3)誤字や脱字、文法のミスがないか	6

第3問 (50点)

チェックポイント	配点
(1)状況説明にある伝えるべきポイントを漏らさずに記載しているか	18
(2)手紙を書く目的に合わせた構成で、相手に合わせた敬意表現ができているか	20
(3)表記・表現に誤りがないか	12

第4問 (80点)

作成例にある記号の意味

A: 事実 **B:** 意見 **C:** 理由 **D:** 異なる意見とそれに対する反論

チェックポイント	配点
構成：事実・意見・理由・異なる意見とそれに対する反論の4段落になっており、段落の関係は論理的であるか	20
第1段落：事実は具体的で、イメージが思い浮かぶようなものであるか	10
第2段落：自分の意見が、はっきりと示されているか	10
第3段落：意見に納得できるように、理由が説明されているか	10
第4段落：異なる意見は反対の立場のもので、それを否定する反論が述べられているか	10
表記：誤字脱字などのミスがないか	10
表現：語句の誤用、文法の誤りなどのミスがないか	10

*行数不足、行数超過は採点対象外(0点)です。

実際の採点では部分点等を規定しております。

文章検

2020年度

漢検 公益財団法人 日本漢字能力検定協会 [不許複製]
文章読解・作成能力検定 準2級D 標準解答

合否その他に関する問い合わせには一切応じられません。

第1問 [30点]

- | | | | | | |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 問1 | 1 ア | 2 ウ | 3 ア | 4 ア | 5 ウ |
| 問2 | 1 ア | 2 ウ | 3 イ | | |

第2問 [30点]

- | | | | | | |
|----|---|--|--|--|--|
| 問1 | イ | | | | |
| 問2 | エ | | | | |

第3問 [30点]

- | | |
|----|---|
| 問1 | イ |
| 問2 | ウ |
| 問3 | エ |

第4問 [40点]

- | | |
|----|---------------|
| 問1 | 1 進→勧 |
| 問2 | 2 なさいます→いたします |
| 3 | おじ様 |

問2

解答例

気に入つて使っていたのですが、先日、そのカップを割つてしましました。それで、同じものをもう一度買いたいのですが、店の名前がわかりません。ですので、店の名前と連絡先をお教えいただけないでしょうか。

(25字×4行)



第5問
【70点】

作成例1 「店員に相談する方がいい」立場

先日、電子レンジが壊れたため、家族で家電量販店に行つた。店内で陳列された商品を見てみたが、多くの種類があり、値段も機能もさまざままで、どれを選べばよいのか分からず、時間ばかり過ぎていった。そこで、店員に相談したところ、こちらの予算と使用頻度の高い使い方を聞いた上で、お勧めの品を提案してくれた。さらに、今まで使っていた電子レンジにはなかった機能や、その便利な使い方を丁寧に教えてくれた。おかげで、家庭全員が納得できる商品を購入することができた。店員に相談しなければ、我が家に合った商品を買うことは難しかつただろう。このようなことをふまえると、納得できる商品を買うためには、店員に相談して決めるのがよいと言える。

店員は、商品の種類やそれぞれに備わっている機能など、扱っている品についての知識が豊富である。だから、客のニーズに合わせた品を提示できる。客の方は、店員に相談することで、多くの商品の中から、自分に合った商品を手にすることができる。結果として、満足のいく買い物となる。

他方、店員の話には専門的な用語や不要な説明が多く、店員に相談することで、客がかえつて混乱してしまうという意見もある。だが、用語などが分からなければ、質問すればよいだけのことだ。納得いくまで質問すれば混乱することはない。

(25字×24行)

作成例2 「店員に相談する必要はない」立場

私の友人に、とても帽子の似合う人がいる。私もその人にあこがれて帽子が欲しくなり、教えてもらった帽子専門店に行つた。初めて買うものなので、自分では選べず、店員に相談してみた。その店員は、「お客様のような顔立ちの方には丸いシルエットのものがお勧めです」「今年はつば広帽子がトレンドなので、こちらが人気です」「黒かベージュ系のものなら、どんな服にも合わせやすいでですよ」といながら、次々と商品を出してくる。そして、「どうぞ、お客様の好みでお決めください」と言う。だいぶ悩んだ末に、一つ選んで買って帰ってきたが、正直なところ自分に似合っていない。自信がなく、これをかぶつて出かける気になれない。私の買い物は失敗だったと言わざるを得ない。納得できる商品を買うためには、店員に相談する必要はない。

店員に相談したとしても、自分の買うものを決めるための適切なアドバイスがもらえるとは限らない。店員は客の姿や商品知識に基づいたさまざまなアドバイスをするが、客の好みまで完ぺきに把握することは難しい。店員の言ふことを聞いても、客は納得できる商品を買うことができない。

店員とは商品を扱うプロであり、商品知識が豊富だから、店員に相談すると納得のいく商品が買えるという考え方もある。しかし、商品知識の豊富さと言う点では、インターネットや雑誌の情報の方がまさっているのが現状だ。つまり、商品知識を求めて店員に頼らなくてもよいので、買い物の際に相談する必要はない。

(25字×26行)

D C B A

記述問題の採点チェックポイント

第4問 問2 (25点)

チェックポイント	配点
(1) 3文の順序・つなぎの言葉が適切であるか	8
(2) メモの内容すべてを、手紙の文章としてふさわしい表現で書いているか	12
(3) 誤字や脱字、文法のミスがないか	5

第5問 (70点)

作成例にある記号の意味

A: 事実 B: 意見 C: 理由 D: 異なる意見とそれに対する反論

チェックポイント	配点
構成：事実・意見・理由・異なる意見とそれに対する反論の4段落になっており、段落の関係は論理的であるか	20
第1段落：事実は具体的で、イメージが思い浮かぶようなものであるか	10
第2段落：自分の意見が、はっきりと示されているか	5
第3段落：意見に納得できるように、理由が説明されているか	10
第4段落：異なる意見は反対の立場のもので、それを否定する反論が述べられているか	5
表記：誤字脱字などのミスがないか	10
表現：語句の誤用、文法の誤りなどのミスがないか	10

*行数不足、行数超過は採点対象外(0点)です。
実際の採点では部分点等を規定しております。

文章検

2020年度

漢検 公益財団法人 日本漢字能力検定協会〔不許複製〕
文章読解・作成能力検定 3級 D 標準解答

合否その他に関する問い合わせには一切応じられません。

第1問 [30点]

- | | | | | | |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 問1 | 1 イ | 2 ア | 3 イ | 4 ウ | 5 イ |
| 問2 | 1 ア | 2 イ | 3 ウ | | |

第2問 [30点]

- | | |
|----|---|
| 問1 | ウ |
| 問2 | ア |

第3問 [30点]

- | | |
|----|---|
| 問1 | ウ |
| 問2 | イ |

第4問 [40点]

- | | |
|----|---------|
| 問1 | 建 → 健 |
| 問2 | ホーム |
| 問3 | 草々 → 敬具 |

問2

解答例

陶芸は初めてで不器用な私には難しそうな心配でした。ですが、実習当日は指導員の方が作り方を分かりやすく説明してくださいました。おかげで、それほど苦労することなく、楽しみながら作ることができました。



第5問
【70点】

作成例1 「アドバイスをする方がよい」立場

友人はよく忘れ物をする。ハンカチを忘れるくらいならかまわないのだが、先日は二人で見に行く映画のチケットを忘れてきた。友人自身も忘れ物のひどさに落ち込んでいたから、「持っていく物のリストを作る」「前日の夜にカバンの中身を確認する」「入れ忘れに気付いたら、気付いたときにすぐ用意する」と忘れ物を減らせるようなアドバイスをした。中でも三つめは、面倒くさがりで何でも後回しにしがちな友人は効果的だと思つてのことだ。友人も、「それは思いつかなかつた。すぐにやつてみる」と言つてくれた。

それから本当にアドバイスを取り入れてくれたようで、アドバイスをしてよかつたと思う。このことから考へると、友人が失敗したとき、今後のためのアドバイスはした方がよい。

(25字×18行)

作成例2 「アドバイスはしない方がよい」立場

先日、大学入試のための模試があつたが、試験のあとで友人がひどく落ち込んでいた。聞けば、解答欄を一つずらして解答してしまつたらしい。「今回はまだ模試だからそこまで落ち込まなくていいよ。でも本番の試験では、最後の五分を見直しの時間にした方がいいと思うよ」と言うと、「そんなことはわかっている」と返された。「ちゃんと見直さなかつた自分が悪いことくらいわかったりいるんだから、わざわざ傷口に塩を塗らないでくれ」と、おこらせてしまったのだ。

私としては、友人をなぐさめ、今後に向けたアドバイスをしたつもりだったが、逆効果だつたらしい。友人が失敗したとき、アドバイスはしない方がよい。

失敗したとき、失敗した本人は当然のことながら落ち込む。そこで必要なのは、「大変だったね」と共感してなぐさめることだ。失敗の原因を指摘して、今後のためのアドバイスをすることは、相手のミスをあげつらつて相手を否定していると受け取られかねない。

(25字×17行)

記述問題の採点チェックポイント

第4問 問2 (25点)

チェックポイント	配点
(1)内容のまとめごとに分割されているか	8
(2)傍線部の内容すべてを、手紙の文章としてふさわしい表現で書いているか	12
(3)誤字や脱字、文法のミスがないか	5

第5問 (70点)

作成例にある記号の意味

A: 事実 B: 意見 C: 理由

チェックポイント	配点
構成：事実・意見・理由の3段落になっており、事実／理由が意見に結びつくものになっているか	20
第1段落：事実は具体的で、イメージが思い浮かぶようなものであるか	10
第2段落：自分の意見が、はっきりと示されているか	10
第3段落：意見に納得できるように、理由が説明されているか	10
表記：誤字脱字などのミスがないか	10
表現：語句の誤用、文法の誤りなどのミスがないか	10

*行数不足、行数超過は採点対象外(0点)です。
実際の採点では部分点等を規定しております。

文章検

2020年度

漢検 公益財団法人 日本漢字能力検定協会 [不許複製]
文章読解・作成能力検定 4級 D 標準解答

合否その他に関する問い合わせには一切応じられません。

第1問 [40点]

- | | | | | | |
|----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 問1 | 1 ウ | 2 ウ | 3 ウ | 4 イ | 5 ウ |
| 問2 | 1 ア | 2 ウ | 3 ウ | 4 イ | 5 ア |

第2問 [20点]

- | | |
|----|---|
| 問1 | ウ |
| 問2 | イ |

第3問 [40点]

- | | |
|----|---|
| 問1 | イ |
| 問2 | ウ |

- | | |
|----|---|
| 問1 | ウ |
| 問2 | ア |

第4問 [40点]

- | | |
|----|---|
| 問1 | ア |
| 問2 | エ |

- | | |
|----|---|
| 問1 | ア |
| 問2 | エ |

問4

解答例

それまでの私は、絵がとても苦手でした。写生大会でも、どうせうまくないからと、心のままに描いてみました。ところが、先生は私の絵を見て、素敵な色づかいだとほめてくださいました。
(25字×4行)

裏へ続く

検定日
2021年
2月14日



第5問
【60点】

作成例1 「断つた方がよい」立場

私はホラー映画やお化け屋敷などが、あまり好きではない。だが、親しい友だちに、ホラー映画を見に行こうと何度も誘われた。友だちがせっかく誘ってくれているのを断るのが心苦しくて、いっしょに見に行くことにした。しかし、上映後、気分が悪くなってしまい、友だちに心配されたため、「実は苦手だ」ということを告白した。すると、「先に言つてくれていたら誘わなかつたのに。無理をさせてごめんね」と気をつかわれてしまった。はじめから断つていれば私もつらい思いをせずすんだ。すると、「普段は泳ぐのが苦手でも十分に楽しめた。また、友人と行ったことで、思つていったよりも楽しく過ごすことができた。しかも、友人からその場で泳ぎを教えてもらって、これまでも少しだけ泳げるようにもなった。

(25字×13行)

作成例2 「断らない方がよい」立場

私は泳ぐのが苦手だ。だから以前は、海やプールに誘われても断っていた。しかし先日、せっかくの友人からの誘いだからと意を決し、私もプールに行くことにした。すると、プールには泳ぐ以外にも様々な施設があり、泳ぐのが苦手でも十分に楽しめた。また、友人と行ったことで、思つていったよりも楽しく過ごすことができた。しかも、友人からその場で泳ぎを教えてもらって、これまでよりも少しだけ泳げるようにもなった。

苦手なことへの誘いだからと断ると、実際は楽しい場合も気づかないままである。友人に苦手なことに誘われた場合、断らない方がよい。

(25字×11行)

B

A

記述問題の採点チェックポイント

第4問 問2 (25点)

チェックポイント	配点
(1) 3文の続き具合が不自然でないか	6
(2) メモの内容すべてを、手紙の文章としてふさわしい表現で書いているか	14
(3) 誤字や脱字、文法のミスがないか	5

第5問 (60点)

作成例にある記号の意味

A: 事実 B: 意見

チェックポイント	配点
構成：事実・意見の2段落になっており、事実は意見を支えているか	20
第1段落：事実は具体的で、イメージが思い浮かぶようなものであるか	10
第2段落：自分の意見が、はっきりと示されているか	10
表記：誤字脱字などのミスがないか	10
表現：語句の誤用、文法の誤りなどのミスがないか	10

*行数不足、行数超過は採点対象外(0点)です。
実際の採点では部分点等を規定しております。